

前芝中学校通信

～校長室の窓から～

豊橋市立前芝中学校

第109号

H29. 10. 10

それぞれの花が咲き、大きな花に

～文化祭で「ご来校者に」、「級友で」、想いがつながった～

今年度の文化祭は、新たなる前中文化祭として、「前期の学びを生かし、学級企画で団結力・企画力を高めること」と、「夏休みを活用したステージ発表の充実」をねらいとしたものでした。

学級企画では、夏休み前から学級会で話し合いをし、期末テスト後には、昨年度より7時間目に学級企画の準備を増やし、学級全員で取り組むことができました。ステージ発表も、竹尾先生の指導の下、夏休み中にオーディションやステージ練習を重ね、質の高い発表が次々に披露されました。すばらしいステージ発表になったのは、照明係や幕係等の裏方スタッフの支えがあったからこそです。また、文化祭の案内ポスターやステージ看板を夏休み中からこつこつと作成したPRスタッフの縁の下の努力も忘れてはなりません。

4年前150人を超えた生徒が120人を切る中、ステージ発表の体育館で160席用意した保護者・来賓席が、一時はほぼ満席になり、立ち見も出たことを申し訳なく思いますとともに、昨年度まで以上に保護者・地域の皆さまが、子どもたちの活躍の姿にご声援をくださったことに、心から感謝します。感動しました。その声援にもこたえ、生徒会役員の楽しい司会で生徒が一体となり、盛り上がったステージとなりました。この春転任された先生方も、多く来校してくださいましたが、「半日開催なので、学級企画もステージ発表も両方見られ、懐かしい生徒とふれ合えたり、輝くステージ発表の姿を見られたりし、とても嬉しかった」と子どもたちの成長の姿を喜んでいらっしゃいました。地域の方々からも同様な嬉しいお声をいただきました。

学級企画では、生徒たちが地域や保護者の方々、小学生に、ゲームのやり方を相手に合わせて笑顔で話す姿や、お互いに責任を果たし協力をする姿が見られました。ステージ発表では、オープニングの大崎しおかせ太鼓。その迫力ある演奏に圧倒されました。社会人や高校生に交じり、力を振り絞って表情豊かに演奏する



君・ さんの姿に、誰もが心からの拍手を送りました。2曲目は難度の高い曲で、一生懸命に練習に打ち込み、挑戦したと聞きました。

君と 君のハンドベルも、夏休みに登校し練習を重ねていました。会場が静まり、心がジーンとする最高の演奏でした。ステージ発表は、昨年度より出場数が増え、11グループが出場しました。時間も昨年度以上の2時間15分となりました。

英語スピーチや学年行事の感想を、朝会での発表やまとめ用紙での全員発表に変えたことで、今までのステージ発表Iがなくなり、半日の文化祭となりましたが、生徒会役員のすばらしいリーダーシップのもと、子どもたちの活躍で、充実し、保護者や地域の方々に見守られた、すばらしい文化祭となりました。生徒会長の呼びかけに応え、午後からの片付けまで、協力してしっかり行えた生徒たちを誇りに思います。



生徒の感想 =一部抜粋=

■学級企画の準備をしている時に、「ここはこうしたほうがいい」とか、お互いに意見を言い合ってみんなとつながっていると感じました。実際の際は小学生の学年によって伝えるのを工夫しました。

■中学生になって初めて文化祭をやって、私だけではどうしようもないところが出てきて、そのたびに、いろいろな友達が助けてくれたので、私もきちんと助けてあげたいと思いました。

■裏方スタッフで覚えないといけないことがたくさんあって、とても大変でした。今日のためにがんばったので、うまくできたと思います。

■今年は3年生が文化祭をととても盛り上げてくれていました。来年は僕たちが3年生になって盛り上げないといけません。僕はみんなの前でしてみたいことを発表できる人がとてもすごいと思うし、カッコいいと思います。僕もそのような人をまねて、来年何かカッコいいことをしてみたいです。

■文化祭当日は、お客さんとしっかりと接することを頑張りました。小さい子が迷っていたら「こっちだよ」と言ってあげ、自分なりに接客できたと思うので、良かったです。接客することは、大人になっても大事なことだと思うので頑張りました。

■全員でステージを盛り上げることができてとても良い文化祭になったと思います。そして、ステージで発表してくれた人たちのおかげで、とても盛り上がり、皆が一つになったと思います。なので、来年度も今の2年生がバンドやダンスをやって、今年度のようにステージをみんなで楽しんでほしいです。

■ステージ発表では、自分でできる最大限のことはしたと思います。他の人の発表は盛り上げられるようにしました。「中学校で最後だから」と言う気持ちが強かったからかもしれません。片付けはなるべく多くの椅子を運ぶようにしたり、躍進館の荷物を体育館に入れたりし、仕事ができたと感じます。来年、下級生にはなるべくクラスも有志も準備も片付けも積極的に楽しんでやってほしいです。自分たちだけが楽しむんじゃなくておもてなしをされると言われるけど、相手だけでなく自分が楽しんで、全員が楽しめるように頑張りたいです。

■最初は出たくなかったけど、やってみると緊張もするし恥ずかしかったけど、とっても楽しかったし、他の人の有志発表もとても面白かったので、中学校最後の文化祭は良かったなと思いました。

■学級企画の準備はもちろん、運営スタッフとしての準備も大変でした。オープニング・エンディングを考えたり、幕間でやることなどを考えたりするのが大変でした。学級企画では、どんな人がきても楽しめるクイズを考え、画用紙に書き、問題の出題の仕方を考えたりするのは大変だったけど、楽しかったです。

■ステージ看板作りでは、夏休みに描いたアイディアスケッチを係の仲間と見せ合って、デザインを考えてきました。何もないところからステージに飾る大きな絵を作っていくのは大変だったけど、短い期間、少ない人数で思いを一つにして頑張りました。文化祭当日、私たちの絵がステージを立派に彩っているのを見て、～いま、つながる思い～ が達成できたんだなと思いました。PRスタッフの仕事はPRポスターを貼ってもらえるよう、市民館やJAまでお願いしに行ったりもしました。前日はボランティアで体育館のトイレ掃除をしました。頑張った分、やりきった達成感がありました。



練習不足でごめんなさい！本番も飛び入りでした。(幻のピンクレディ?)

